コア・バリュー経営
セミナー＆ワークショップ

Series Ⅳ

フロントライン向けワークショップ

Dyna-Search, Inc.
Los Angeles, California

本セミナー＆ワークショップで学んでいただけること

コア・バリュー経営の導入がファンファーレを伴い華々しく始まりました。しかし、「コア・バリュー経営」という垂れ幕を掲げたはよいけれど、なんだか盛り上がりに欠ける・・・。本セミナー&ワークショップは、次のような悩みやジレンマを抱える企業の皆様のためにデザインされました。

- コア・バリュー経営について社内で説明したつもりだが、現場からは、「経営って言われても、なんだかよくわからないんですよね」という冷めた答えが返ってくる。
- 「全員参加型の経営」で、自分の仕事が増えちゃうんじゃないかと二の足を踏んでいる社員がいる。
- 良いことなのは何となくわかるが、自分がどうやって役に立てるのかわからない、という声が聞かれる。

午　　前	午　　後
セミナー（レクチャー）	ワークショップ（参加型）

本セミナー&ワークショップでは、会社の中で最も大きな位置を占め、お客様との接点に立つことが多い**「フロントライン」**の人たちに、コア・バリュー経営についてよく理解してもらい、また、「自分に何ができるのか」を考えてもらう機会を提供します。

コア・バリュー経営のエンジンとなる「現場（フロントライン）」をワクワクさせ、**ボトムアップのコア・バリュー経営** を発動させるためのイベントです。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

三本立ての学びを促します

1.「何？」

コア・バリュー経営とは何か、をまず理解してもらいます。

2.「自分にとってどんな意味があるの？」

コア・バリュー経営の主要目的は、会社で働く人全員が意義を感じながら楽しく働ける職場をつくることだと理解を促します。

3.「自分に何ができるの？」

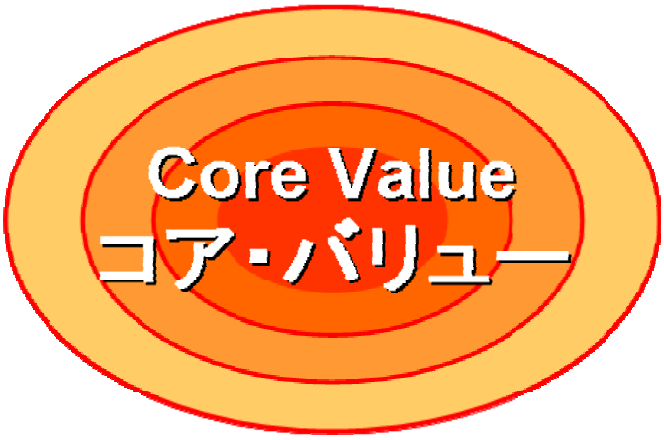
コア・バリュー経営を理屈で理解するのではなく、自分の身に近づけて、「コア・バリューが息づく会社にするために自分に何ができるのか」を一緒に考えます。会社で実践可能な具体例をどんどん出していきます。

午　前　の　部	**セミナー・セッション「コア・バリュー経営って何？」**
午　後　の　部	**コア・バリュー経営を、「私」に近づけて考える**
ワークショップ 1	わが社の健康診断
ワークショップ 2	コア・パーパスとコア・バリュー
ワークショップ 3	「会社にふさわしい人」を定義する
ワークショップ 4	仲間意識を育てる
ワークショップ 5	功績を称える
ワークショップ 6	この会社に働いていて、よかったと思うこと

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

午前の部：セミナー・セッション「コア・バリュー経営って何？」

最近、社内で盛んに言われている**「コア・バリュー経営」って何？・・・**フロントラインの人たちの **疑問と不安を解消** するため、「コア・バリュー経営」で成功している企業の例を挙げつつ、**コア・バリュー経営の基礎**についてお話しします。午前の部の終わりには、コア・バリュー経営が何か、ということを、参加者の一人ひとりが自分の言葉で述べられるようになっているはずです。



午後の部：コア・バリュー経営を、「私」に近づけて考える

自分にとって、コア・バリュー経営とはどんな意味があるのか、コア・バリュー経営に貢献するために **自分に何ができるのか・・・**。数々のトピックについて、コア・バリュー経営を自分に近づけて考えるセッションです。午後の終わりには、各自が、**「会社の一員として何をすべきか」**を明確に理解し、「今日から」コア・バリュー経営に参加する用意ができているはずです。

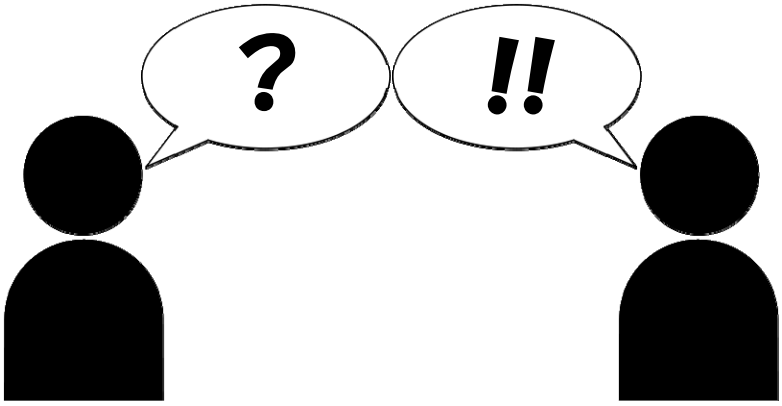
©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 1　わが社の健康診断

本セミナー&ワークショップ受講前に、参加者全員に簡単な**「企業文化診断アンケート」**を完了してもらいます。

午後のワークショップの冒頭で、アンケートの集計結果を配布します。それをみんなで吟味した上で、感想を話し合ってもらいます。

「私もそう思った」、「これは意外だった」など、簡単なコメントでいいのですが、ポイントは、企業文化に関して何らかの会話をスタートさせることです。



©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 2　コア・パーパスとコア・バリュー

会社のコア・パーパスやコア・バリューを体得する、というのも重要なことですが・・・。まず、その前に、**「己を知る」**こと。自分は何のために働いているのか、人生の中で、自分が大切にしたいことは何なのか、をしっかりと見つめる機会を持つことが非常に重要です。

究極的には、**「会社が目指すもの」**と**「自分が目指すもの」**が一致しなくては、最大の成果を出すことはできないからです。また、目標の不一致や価値観の不一致は、会社と働く人のお互いを不幸にします。

会社の **コア・パーパス**、**コア・バリュー** との対話を始める前に、本ワークショップを通じて、自らのコア・パーパス、コア・バリューを各自が文章に書き起こす機会をもってもらいます。

そうしてはじめて、会社のコア・パーパスやコア・バリューと本気で向き合うことができるからです。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 3　「会社にふさわしい人」を定義する

本セッションでは、まず、採用における **フロントラインの役割の重要性** を理解してもらいます。

フロントラインで働く多くの人が、今まで、**「採用」** ということには無関係なまま働いてきたと思います。しかし、コア・バリュー経営では、フロントラインで働く人も、採用の **意思決定** にアクティブに参加することが期待されます。本セッションでは、

- 採用におけるフロントラインの役割の重要性に関して理解を促す。
- コア・バリュー面接の仕組みについて理解を促す。
- 会社のコア・バリューに基づいて、会社にふさわしい、仲間に入れたい人材とはどういう人か、ということを話し合い、採用に関するオーナーシップ意識を育てます。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 4

仲間意識を育てる

コア・バリュー経営が目指す会社とは、共通の目標に向かって、会社の中の全員が**「共に夢を見る」**ことができる会社です。

しかし、共通の目標さえあれば、皆の心がひとつになるか、自ずと仲間意識が芽生えるかというとそうではありません。仲間意識の育成とは、日々の心の触れ合いや、会社の中で意識的に行われる仕組みの積み重ねがもたらすものなのです。

本セッションでは、**「仲間意識を育むためにできること」**というテーマで、現場のアイデアをみんなで話し合います。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 5

功績を称える

人は誰でも、仲間に認められたいと思っているものです。コア・バリュー経営では、コア・バリューをフレッシュに保つひとつの方法として、コア・バリューの**実践例**を社内で日々ディスカッションしたり、働く人が各自の功績をお互いに称えあったりすることを奨励しています。

コア・バリュー経営を実践している多くの企業が、会社の制度として定められた報奨や賞与の制度とは無関係に、働く人の自発・自主運営による**称賛の仕組み**をもっています。本セッションでは、「コア・バリューの実践に関して、仲間の功績を称えるためにはどんな方法があるか」について、楽しいアイデアをどしどし出し合います。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 6 この会社に働いていて、よかったと思うこと

「この会社に働いていて、よかったと思うこと」を共有し合います。

それは、改めて、会社を、そして仲間を選ぶ、ということでもあります。

お給料のためでも、ステータスのためでもない。自分が大切に思っていること、自分の人生の目標を共有できる **仲間** だから。その思いを **共有** することにより、「この会社に働いているという意義」をみんなで再確認します。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

【最終成果】

本セミナー&ワークショップでは、大きく以下の二つのことを達成します。

1. フロントラインの人たちに、コア・バリュー経営の導入および実践に際して**「会社が期待すること」**を伝えます。

2. フロントラインの人たちに、コア・バリュー経営の導入および実践に際して**「私ができること」**を考えてもらいます。

そして究極的には、次のことを達成します。

「会社のコア・パーパスやコア・バリューのもとに、フロントラインの人たちに、あらためて、会社の一員である、ということを自覚し、選択してもらいます。つまり、会社のコア・パーパスやコア・バリューが自分の目指す生き方／働き方や、自分が大切にしたいものと合致しない人には、そのすれ違いを自覚してもらうということです。」

コア・バリュー経営が成功するか否かは、会社の中の全員の賛同、そして参加が得られるか否かにかかっています。フロントラインの人たちの心からの理解を求め、参加の責任を自覚してもらい、また機会を与えることは、コア・バリュー経営を発動させる上での欠かせないステップです。

本セミナー&ワークショップが目指すのは、フロントラインの人たちに元気を出してもらい、会社を共に創っていくという使命に心を奮い立たせてもらうことです。

そういった「マインドセットの土台」ができてはじめて、楽しく、幸せで、充実した職場づくりが可能になると思います。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

Dyna-Search, Inc.
3415 S. Sepulveda Blvd., Suite 305
Los Angeles, CA 90034
Tel: 310-397-1332
office@dyna-search.com
http://www.dyna-search.com/jp/

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます